

令和2年度美郷町商工会 戦略・施策・事業評価結果【令和元年度分】の概要

令和2年9月29日
美郷町商工会



県連合会と県内21商工会が一体となって10年先を見据えて商工会のあるべき姿と立ち向かうべきビジョン、その実現に向けた戦略・手段を明らかにするため「商工会創生プラン」を策定しました。

美郷町商工会では5つの戦略の下、10の施策、18の事業を「アクションプログラム」とし、令和元年度のプラン進捗状況について設定した数値目標の達成度などプランの進捗状況の点検、見直しを行い、その評価結果を次に活かすこととしています。

評価の実施及び評価結果の概要は次のとおりです。



1 評価の実施

▽評価方法

プログラムの体系を成している5つの戦略、10の施策、18の事業を対象に推進状況の把握や課題を抽出し、進行管理の効果的な推進のため「商工会創生プランに係る戦略・施策・事業評価の実施要領」に基づき、数値目標の達成度や必要性・有効性・効率性の観点から一定の基準に照らして、自ら毎年度実施します。また、評価結果については理事会並びに役員会において選任される「美郷町商工会アクションプログラムにかかる委員会」において自己評価の客観性を確保することとしています。

こうした取り組みを通じて、改善点を今後の活動に反映させながら、社会経済情勢の変化等に応じて迅速に対応できる体制構築等、常に見直しと改善を行いながらプログラムの着実な推進と事業者サービスの一層の拡充につなげていきます。

2 評価結果の概要

●評価結果

戦略・施策・事業評価結果は次のとおりです。総じてC評価が皆無となり、プログラム全体としては「概ね順調」に推移しています。なお、()の数字は昨年度判定実績となっています。

○戦略評価：5戦略

判	A	1戦略 (0戦略)
定	B	4戦略 (2戦略)
	C	0戦略 (3戦略)

→ 5つの戦略全てにおいて順調に推移しております。昨年度C評価となった「育て・挑戦を支える商工会」、「機動的・効率的な商工会」、「環境変化に強い商工会」についても着実に成果が積み上げられており、今後は一層の高みを目指して取り組むことができるように事業や評価指標の見直しを行います。

○施策評価：10施策

判	A	3施策 (0施策)
定	B	7施策 (6施策)
	C	0施策 (4施策)

→ 昨年度のBC評価からAB評価となっており、着実な成果となっていることがわかります。特に「環境変化に備える中長期財政計画の策定」では、10年先を見据えた財政計画を基に会費、手数料規程の見直しを図りました。今後は会費の見直しを起点として、会員との接点を増やす取り組みに着手します。

○事業評価：18事業

判	A	9事業 (1事業)
定	B	9事業 (13事業)
	C	0事業 (5事業)

→ 概ね順調に推移しています。18の事業の中で今年度は特に「支援事例の見える化」において、事業者の補助金申請等に寄り添いながら積極的に関わってきたこと、さらにはその支援事例を商工会報や号外等で周知してきたことがこれまで消極的であった新規申請者の掘り起こしにつながりました。

※判定は、A→順調 B→おおむね順調 C→戦略・施策評価（一部未達成）／事業評価（改善が必要）となっています。

※事業評価については見直しが図られ、19事業から18事業となっております。

●評価結果の活用

評価結果は、プログラム全体の方向性や今後の展開を検証する材料や推進方策に反映させるほか、次年度以降の事業計画や次期美郷町商工会アクションプログラムの策定等に活用します。